

本項では、「Section 1 地域連携プロジェクトレポート」で紹介した以外のさまざまな地域連携プロジェクトをご紹介します。紙面の都合により各事例の詳細に触れることはできませんが、いずれの事例においても学生は学内ではできない実践的な学びの機会を得ており、そして、その成果のいくつかは、商品化の検討が進められるなど具体的な貢献にも結びつきつつあります。

1

商業施設との連携による各種プロジェクト



アリオ橋本は、大学の近隣に所在する大型の複合商業施設です。2013年度は同施設との連携により、各種イベント等を実施してきました。夏には親子を対象としたものづくり・体験イベントを、冬には学生の企画運営によるファッションショー「KVAコレクション2013」を実施したほか、イルミネーションのデザインを行いました。学生たちの提案したデザインをもとに作成されたイルミネーションが、アリオ橋本の橋本駅側口前の植栽をいろどりました。

◆担当教員：

ものづくり・体験教室：安藤 穰 教授

ファッションショー：花田 朋美 助教

イルミネーション：杉本茂教授

◆連携パートナー：アリオ橋本

◆実施時期：2013年4月～11月

2

アパレル企業との連携による体操着提案プロジェクト

学校用体操着は学校という限られた市場で販売されるため、保守的で画一的なものが多く機能的にもデザイン的にもまだまだ改良の余地があると考えられます。生活デザイン学科の授業「衣生活計画論」では、八王子のアパレルメーカー、株式会社レイバンの協力を得て、学生のアイデアを取り入れた新規な学校用体操着の開発に取り組みました。学生の提案は、いずれも従来の体操着にはない斬新さがあり、同社にて試作が行われました。また、連携の成果は、12月に開催された「第5回大学コンソーシアム八王子学生発表会」において発表されました。本連携は今年度で3年目となります。

◆担当教員：富田弘美 講師

◆連携パートナー：株式会社レイバン

◆実施時期：平成25年4月～12月

